

国自安第32号  
令和3年6月29日

公益社団法人日本バス協会長 殿  
一般社団法人公営交通事業協会長 殿  
一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会長 殿  
一般社団法人全国個人タクシー協会長 殿  
一般財団法人全国福祉輸送サービス協会長 殿  
公益社団法人全日本トラック協会長 殿  
一般社団法人全国靈柩自動車協会長 殿

国土交通省自動車局長

#### 事業用自動車の運転者に対する飲酒運転の防止の徹底について

本年6月28日に、千葉県八街市において、飲酒した運転者の自家用トラックが小学校児童の列に突っ込み、死傷者がいる痛ましい事故が発生いたしました。

事業用自動車の運転者に対する飲酒運転の防止については、これまで数次にわたり、傘下会員事業者への周知徹底を要請してきました。また、本年3月に決定した「事業用自動車総合安全プラン2025」においては、「事業用自動車における飲酒運転ゼロ」を目標に掲げる等、様々な取組を実施してきたところです。

しかし、事業用自動車における飲酒運転事故は減少傾向にあるものの、未だ根絶には至っておりません。

つきましては、傘下会員企業に対して改めて飲酒運転防止を周知徹底いただき、飲酒運転根絶に向けて強力に取り組んでいただきますようお願いいたします。

## 事業用トラックの飲酒事故事例（令和3年1月～令和3年5月30日）（速報値）

出典：メールマガジン「事業用自動車安全通信」（国土交通省）等

事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況
			死亡	負傷	
1 酒気帯び追突	福岡県	2月8日 14時50分		1	大分県の国道の交差点において、福岡県に営業所を置くトラクタ・セミトレーラが運行中、赤信号で停車中のダンプに追突、追突されたダンプは前方で停車中のタンク車に追突した。 この事故により、ダンプ運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
2 酒気帯び追突	沖縄県	2月22日 9時30分			沖縄県の県道の交差点において、同県に営業所を置く大型トラックが運行中、前方で赤信号のため停車していた乗用車の発見が遅れ追突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
3 酒気帯び衝突	岐阜県	2月26日 11時00分			愛知県内の駐車場において、岐阜県に営業所を置くトラックが運行中、駐車車両に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
4 酒気帯び衝突	山口県	3月15日 20時00分		1	広島県の国道の交差点において、トラクタ・セミトレーラが運行中、前方で右折のため停車していた乗用車に衝突した。 この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
5 酒気帯び衝突	福井県	3月31日 10時00分			岐阜県の国道において、福井県に営業所を置くトラクタ・セミトレーラがセンターラインをはみ出し、対向車線を走行してきた軽乗用車と衝突した。 この事故により、軽乗用車の運転者が重傷、同乗者が軽傷を負った。 事故後の警察による調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
6 酒気帯び衝突	青森県	5月30日 20時27分			岩手県の高速道路において、青森県に営業所を置く大型トラックが運行中、工事で設置していた簡易ガードレールに衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出された。